

# こんにちは 野々市市議会です

委員会で審査しました  
12月定例会一般質問 8人が登壇  
議会運営委員会報告  
3月定例会日程が決まりました  
市民の声

... 2P  
... 3P  
... 11P  
... 11P  
... 12P

議会だより  
**8号**  
2016年(平成28年)



## 市事業に移行する「要支援者」 支援事業実施事業所確保の見通しは

岩見 博議員

# 事業者、市民のご協力で適正な サービス提供体制を確保できる

**A** 市長・既存サービスの事業者、市民との協力で適正なサービス提供体制を確保できるものと考えている。サービスの

「支援者」の試問：



### デイサービスの様子

**A** 教育長の図書館  
書館であり、基準外の図書が選ばれる」とはあつてはない。新図書館では、開館前の選書は事業者が新規購入予定リスト

いる。新市立図書館の蔵書購入・選書が事業者任せにならないよう、教育委員会のチェック機能を確立すべきではないか。



のっティ（写真上）と、提案しているコースの市道（写真下）=右から市道、国道8号、あすなろ団地

新図書館建設に合わせてコミュニティバスのコース見直しを

の乗り継ぎ場所を新市立図書館に変更することも含め検討が必要ではないか。

**A 市長** ●市民、利用者の声を伺いながら、より利便性が向上するよう、ルートの見直し、交通結節点、見直し時期を含めて、総合的に検討していただきたい。

**Q あすなろ団地近くに「のっティ」バス停を設けるコースに見直しが。**

**A 市長** ●全体ルートの見直しの中で要望の点はしっかりと踏まえさせていただきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

\*二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PC からは、 <https://goo.gl/tKRIBg>

# マイナンバー制度始まる

# 市独自で利用できる5事務を追加

平成27年12月定例会を、12月1日から18日までの日程で開催し、平成27年度一般会計補正予算をはじめ、1月から開始されたマイナンバー制度で、市が独自に追加して利用できる5事務（①子育て支援医療費助成、②ひとり親家庭等医療費助成、③外国人に対する生活保護、④保育園の利用者負担額（保育料）の減免、⑤介護保険サービスの利用者負担額の軽減、に関する5事務）を規定する条例など、市長提出の9議案を可決しました。

また、議会議案「子ども医療費に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止と子ども医療費の助成制度の創設を求める意見書」を全会一致で可決しました。

Q	各種の申請手続きで、
	マイナンバー個人カード・
	通知カードの持参がなくて
	も市民の負担が生じないよ
	う申請を受け付けるべきで
	はないか。また、視覚障害
	者のカードは点字でないこ
	とから本人が番号を確認で
	きない。窓口での対応はど
	うなるか。
A	市民に無用な負担がか
	からないように柔軟な対応
	をしていきたい。
	視覚障害者の方への対応
	については、福祉総務課と
	連携して早急に具体的な対
	応を検討していきたい。

昨年11月20日の教育福祉常任委員会で、菅原小学校グランドに移転新築工事の概要説明があつた際、委員から「火元となる厨房を通る避難経路は問題があるのでは」との指摘があつたことについて、12月定例会中の同常任委員会において、市側より避難経路の見直しとともに、あらたにドアタイプの開口部をつくり、安全な経路となる設計変更を行つたとの説明がありました。

現在、新学期に間に合うように建設工事が進められています。



# 議案を 審査しました

【総務産業常任委員会】

【教育福祉常任委員会】

あれ  
どうなつた

議決結果一覧																		
平成27年12月定例会		○=賛成、×=反対																
	議案名	議決日	議決結果	五十川貢申	北村大助	馬場弘勝	安原透	宮前一夫	西本政之	中村義彌	杉林敏	金村哲夫	辻信行	早川彰一	尾西雅代	土田友雄	大東和美	岩見博
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第57号	平成27年度野々市市一般会計補正予算（第3号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第58号	平成27年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第59号	平成27年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第60号	平成27年度野々市市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	平成27年度野々市市水道事業会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第62号	平成27年度野々市市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第63号	野々市市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第64号	野々市市税条例等の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第65号	野々市市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議会議案第4号	子ども医療費に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止と 子ども医療費の助成制度の創設を求める意見書	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第5号	TPP交渉に関する請願	12月18日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	○	





西本 政之 議員

## 発達相談センターを設置せよ

効果的なセンター設置に具体的に検討をはじめたい

**Q** 文化的発信と野々市ブランドについて  
歴史や文化、公共交通網等の施策も野々市ブランドとなり得る。それらを自由な発想で力強く県内外に発信すべきと考える。

**Q** 文化的発信と野々市ブランドについて

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 中学校に通級学級について

**A** 教育長・中学校の通級指導教室の開設は有効であると考える。対象となる生徒数の見込みが把握できたら、県に対し教員の配置を要請したい。

**Q** 金沢市以南の市で談センターがない。早急に設置せよ。

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級学級について

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級指導教室の開設は有効であると考える。対象となる生徒数の見込みが把握できたら、県に対し教員の配置を要請したい。

**Q** 金沢市以南の市で談センターがない。早急に設置せよ。

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級学級について

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級指導教室の開設は有効であると考える。対象となる生徒数の見込みが把握できたら、県に対し教員の配置を要請したい。

**Q** 金沢市以南の市で談センターがない。早急に設置せよ。

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級学級について

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 通級指導教室の開設は有効であると考える。対象となる生徒数の見込みが把握できたら、県に対し教員の配置を要請したい。

**Q** 金沢市以南の市で談センターがない。早急に設置せよ。

**A** 市長・市が相談窓口を設置することを検討する。今後、具体的な検討をはじめたい。

**Q** 野々市ブランドについて  
歴史や文化、公共交通網等の施策も野々市ブランドとなり得る。それらを自由な発想で力強く県内外に発信すべきと考える。

**Q** 野々市ブランドについて

**A** 市長・漆芸作品は野々市ブランドの一つと考える。作品の常設展示をする考えはない。



地下水を利用した融雪装置の点検風景

**Q** 地下水採取の規制について  
地下水採取の規制に関する条例について

一般質問を動画でご覧いただけます。

\*二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://goo.gl/V7KmlW>

## 市長の考える「しごとを創る～野々市らしい産業の創出」とは

知的集約型産業の創出や誘致が本市らしい産業と考える



中村 義彦 議員



本町通り

**Q** 旧北国街道周辺の保存、再生、空き店舗の活用を考える。  
地域住民との意見交換、空き家、空き店舗活用の考え方を問う。

**A** 市長・空き家、空き店舗の対策計画及び街並み保全に係る色々な条例も含め保全に当たっては大変大事な課題である。その上で地域住民と共通認識に立ち、市と住民とで話し合いの場を設けた連携の可能性を問う。

**Q** 旧北国街道周辺の保存、再生、空き店舗の活用を考える。  
地域住民との意見交換、空き家、空き店舗活用の考え方を問う。

**A** 市長・石川中央都市圏において教育、文化、スポーツの地域間連携を推進する施策が盛り込まれており、今後広域的な相互利用促進については進んでいくことが予想される。

文化、スポーツの地域間連携を推進する施策が盛り込まれており、今後広域的な相互利用促進については進んでいくことが予想される。

一般質問を動画でご覧いただけます。

\*二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://goo.gl/dpZrXl>





安原 透 議員

## 地区公民館の利便性向上に向けた、今後の在り方と方向性は

各地区公民館の地域に合った取り組みの実施を、今後も後押ししていき、運営改善を図る

**Q** 栗市政の平成27年の総括とともに、本市がどのようなまちを目指していくか、平成28年度に向けた栗市長の重点施策を伺う。

### 平成27年の総括と平成28年度に向けて

**A** 市長 ● 本市の将来都市像「人の和で椿十徳生きるまち」を土台として、新市立図書館と新中央公民館の整備を通じ、旧北国街道周辺を中心とした区域に新たな賑わいを生み出すため、野々市中央地区整備事業に着手してきた。



野々市郷公民館

造、市民意識など、「市民協働のまちづくり」を推進する本市の状況を踏まえ、本市の方針と取組みについて、栗市長のご所見を伺う。

**Q** 「地区公民館」の利用規定を見直し、もつと市民がいつでも生涯学習、地域コミュニティの拠点として利用できるよう必要性があるのではないかと考える。ご所見を伺う。

### 「地区公民館」の利用規定を見直す

**A** 教育文化部長 ● 利用者から1時間簡単位で利用したいとの声も出ており、今後市民の皆様にとって使いやすい利用時間区分とするための必要な見直しや、職員の負担が増えないように人員配置についても検討していきたいと考える。

**Q** 本市「地区公民館」において、地域住民の最も身近な公共施設である、「地区公民館」を取り巻く状況や環境、社会構

**A** 市長 ● 地区公民館は本市の市民協働の理念を実践する場として、地域の皆様が積極的に参加し支えていただきたい。既存の事業を見直し、新たな事業に挑戦していかなければならぬと考へて、地域の皆様が積極的に参加し支えていただきたい。



野々市押野公民館

**Q** 「地区公民館」の夕方以降の利用が少ない。市民がいつでも利用地に発信していくべきと考える。たとえば、子どもたちに何かを教えたいと思ふ市民や、子どもたちのもう一つの居場所として「地区公民館」の利用の仕方と役割を伺う。

### 夕方以降の利用が少ない

**A** 教育文化部長 ● 後も市民の皆様が主体となり、子どもたちに関わる事業が増えることを期待している。地区公民館等の施設が今以上に市民の皆様に利用され、自主的な活動がなされるよう、地域の皆様のお知恵やお力を頂戴し運営の改善を考えている。



富奥防災コミュニティセンター（富奥公民館）

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://goo.gl/lqycLx>

## 3月定例会の日程が決まりました

### ▼期間

3月1日（火）～22日（火） 22日間

### ▼開会

1日（火）午前10時

### ▼一般質問

8日（火）・9日（水）両日とも

### ▼予算決算常任委員会

10日（木）午前9時30分

### ▼総務産業常任委員会

11日（金）午前9時30分

### ▼教育福祉常任委員会

12日（土）午前9時30分

### ▼閉会

22日（火）午後2時

### ▼閉会

22日（火）午後2時

### ▼閉会

22日（火）午後2時

## 議会運営委員会（行政視察）

議会運営委員会は、平成27年10月28日から30日にかけて、議会改革に取り組んでいる東北地方の市議会を視察しました。また、市営墓地を営んでいる宮城県仙台市のいずみ墓園を視察しました。

議会運営委員会は、平成27年10月28日から30日にかけて、議会改革に取り組んでいる東北地方の市議会を視察しました。また、市営墓地を営んでいる宮城県仙台市のいずみ墓園を視察しました。

議会改革について視察（名取市議会にて）

議会改革について視察（名取市議会にて）

議会改革について視察（名取市議会にて）

議会傍聴をお願いします

11



## 運動を通じて、 子どもから お年寄りまで 吉本 章男さん(栗田1丁目)

野々市に居を構えて28年、地域の発展を目のあたりにし、特に市役所が三納に移転後は大きく地域が発展変化しました。特に若い家族の方が増大し、街中には子どもたちの声が響き渡り、活気のある地域になっています。

私もみまもり隊活動に参加し、学童下校時の安全に保護者の方と一

緒に協力させて頂いています。しかし下校後には自転車等で遊びに出る子どもも多くみられ、安全を心配しています。もちろん学童保育も運用

されていますが、しかるべき規模の運動施設が地域に有れば安全で、安心な育成が出来ると思っています。

また、私達団塊世代は社会の高齢者対策に不安を抱えています。更に100寿(100歳以上の方)の人口が現状全国で6万人、2025年では17万人になるとの報道に接し、超高齢社会でも社会参加が出来る、健康・体力維持の努力が必要と思われ、やはり地域での運動施設が必要と思います。市南東部地区には然るべき施設がなく、子どもからお年寄りまで利用が出来る全天候型の運動施設の設置を希望する次第です。

今後とも安全・安心で住民一体の地域づくりに参加していきたいと思っています。

## いつまでも 住んで良かったと 言われる野々市を



## 中山 京子さん(徳用町)

私が嫁いできた頃の郷地区は、田園の広がる農村集落でしたが、土地区画整理事業によって、戸建て住宅や集合住宅の建設が進み、かつての風景は全く想像すらつかない位、変貌を遂げました。公園等が整備されたことによって、お天気の良い休日や夕方には、小さなお子様の手を引いた親御さんがたくさん見受けられ、若い方々の姿には、この地の将来の勢いを感じます。また医療機関やスーパー、コンビニが増え生活は

便利になりましたが、新しい居住者との方々と以前からお住まいの方々との、価値観等の相違などが問題となっています。議員の皆様には急激に変化している本市各地域において、迅速かつ的確に対応していただき、安心安全で快適に暮らせる野々市を次世代に継承できるように、市民の視点からの政策提言や政策立案に取り組んでいただきたいと思います。議会便りは議員の方々全員の議決結果を知り、お顔とお名前



を一致させることもできます。また、地元選出以外の議員さんの主張を知り得る良い情報手段になっています。議会情報、議会の方々の考えを周知し若い方々に政治に関心を持つていただく情報手段となるよう、ますます充実した1年4便にしてください。

お問い合わせは、左記記載の市議会もしくは、メールでお願い致します。

●北村 大助  
表紙の写真は本市の花木である「椿」です。本市の歴史の上にも関わりが深く、また、花をヒトに、葉をモノに、そして枝を知識や情報になぞらえ、これらが和となる総合的なまちづくりを進めたいという思いから、椿をまちづくりの象徴としております。今回の8号だよりから文字の大きさやデザインなど一部刷新しまして、読みやすさを工夫致しました。皆さまよりいろいろなご感想メールをお待ちしております。より良い「議会だより」の作成に向けて委員会一丸となって本年も取り組んでまいります。

編集後記  
○安原 透

「議会だより」第7号より、組織の変更に伴い編集委員となりました。より多くの市民の皆様に議会や議員の役割・責任に、「理解と興味を持つていただけますよう」「議会だより」の制作・編集に携わってまいります。本号では、新たに各議員の議会での一般質問の動画配信をQRコードでより手軽に見ることが出来るようになりました。誌面だけでは伝わらない緊張感や雰囲気を感じていただけるのではないかと思います。今後ともよろしくお願いいたします。